

給与支払報告書 にかかるとの給与所得者異動届出書  
 特別徴収

※ 処理 事項	平成	年度	平成	年度	平成	年度

◎異動があった場合は、すみやかに提出して下さい。

平成 年 月 日	所在地	郵便番号	特別徴収義務者指定番号							
	名称		個人番号							
	代表者の 職氏名印		連絡者の 係及び 氏名並 びにその 電話番号	係	氏名	電話 ( ) - 番				
	個人番号 又は法人番号									
給与所得者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	徴収済月	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の 未徴収税額 の徴収	退職年の1月か ら退職時までの 給与支払額	備考
フリガナ		円	月分 から	円	円		1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長死 5. 会社解散 6. 住所誤報 7. 育児休業 9.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収  (3を○で囲んだ 場合は、一括徴 収できない理由 欄に○を付して 下さい。)	円	一括徴収した 税額は、  月分で納 入します。 納入年月日 年 月 日
氏名	(旧姓)									
個人番号										
現住所	(1月1日現在の住所・必ず記入願います)									
現住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)									

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与または 退職手当等の 支払予定月日	一括徴収予定額	●退職者の未徴収税額について  1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については退職時に一括徴収 することが義務づけられています。なお、それ以外の間に退職された方につい ても、本人の了承を得て、なるべく一括徴収の方法で納入して下さるよう、 お願いいたします。
1. 異動が平成 年12月31日までで申出 があったため( 月 日申出)			支払予定日ごと の徴収予定額	
2. 異動が平成 年1月1日以後で特別 徴収の継続の希望がないため			合計 (上記(ウ)と同額)	
一括徴収できない理由 (○を付して下さい)				
1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がな いため又は未徴収税額より少ないため				
2. その他 理由( )				

転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照して下さい。)

月割額 円を 月分から徴収し 納入する。	所在地	フリガナ	特別徴収義務者 指定番号	新規 継続
	郵便番号			
	フリガナ		連絡者の係 及び氏名並 びにその 電話番号	係
	名称			氏名
代表者の 職氏名印			電話 ( ) - 番	
給与支払方法 及びその期日	払込を希望する 金融機関及び 所在地		経理責任者 氏名	

ご注意  
3 2 1  
※の回転一  
印の手勤個人  
の続願、再就  
欄をいます。再  
は、済す。就  
届、新勤職  
出、新勤等  
者、先勤の  
にお、先勤欄  
いて、先勤には、  
記、下勤特別  
入、段務徴  
する、(転引収  
必要、勤通税  
が、等続書額  
あり、による記  
ま、所、載  
せん、(課、  
税、地、  
の、  
市、  
区、  
町、  
村、  
事、  
長、  
柄、  
を、  
勤、  
務、  
先、  
で、  
上、  
段、  
の、  
事、  
項、  
を、  
記、  
入、  
し、  
、  
徴、  
収、  
台、  
帳、  
へ、  
の、  
記、  
入、  
等、  
必、  
ず、  
記、  
入、  
す、  
。